

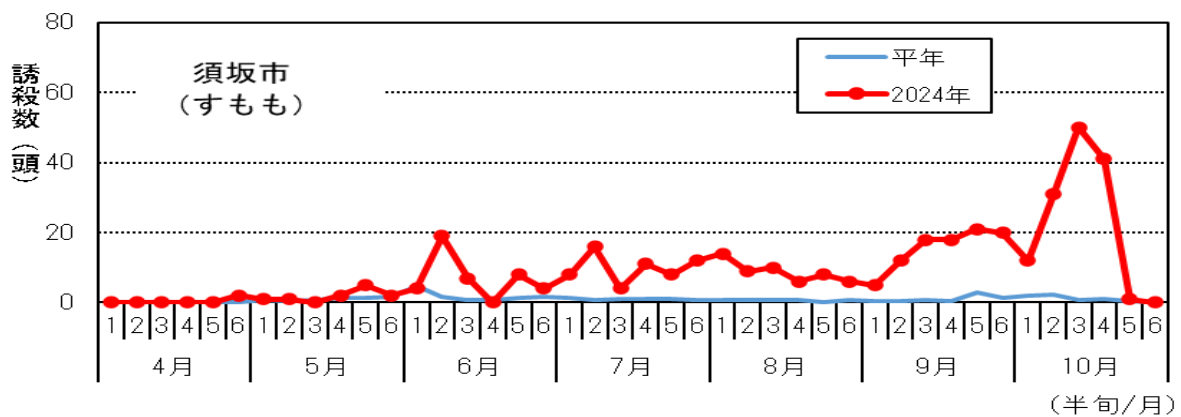
チャバネアオカメムシのフェロモントラップ誘殺消長（令和6年（2024年）調査）

長野県病害虫防除所

【発生生態と防除のポイント】

- ・年1～2回発生する。
- ・落葉下で越冬し、成虫は山林から果樹園に飛来する。
- ・果樹園へ飛来する時期に殺虫剤を散布する。
- ・次々に新たな個体が飛来するので、発生が多い場合は5～7日間隔で、2～3回散布する必要がある。

○須坂市（病害虫防除所調査）



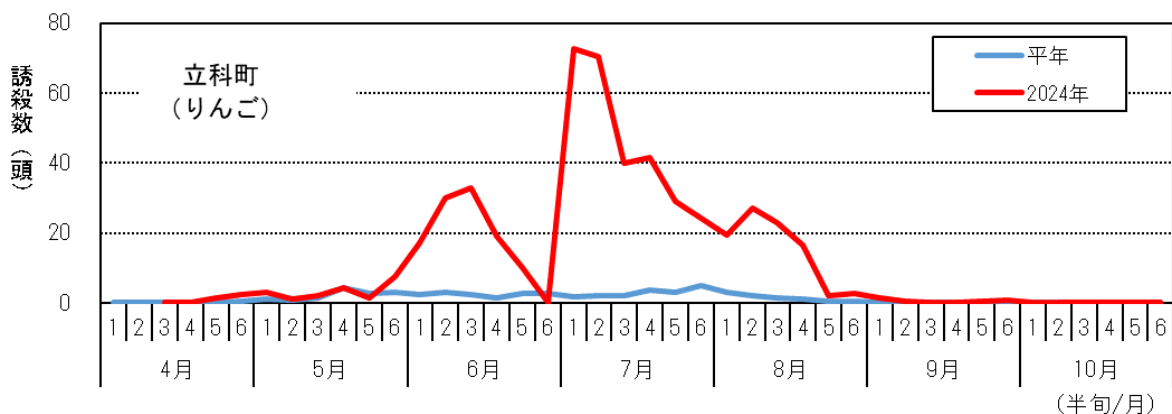
【調査地点】（標高 370m すももほ場）

- ・平年は2015年～2023年の平均値

【コメント】

- ・誘殺頭数は、6月第2半旬～10月第1半旬まで平年と比べやや多く、10月第2半旬～第4半旬は平年と比べ多かった。

○立科町（佐久農業農村支援センター調査協力）



【調査地点】（標高 660m りんごほ場）

- ・平年は2014年～2023年の平均値

【コメント】

- ・誘殺頭数は、5月第6半旬～8月第4半旬は平年と比べ多かった。8月第5半旬以降は平年並であった。